



議会だより

おおたわら市

〈題字〉
黒羽高等学校 “西海凜花さん”

令和4年

11月
1日号

No. 207

古紙配合率100%再生紙使用



とうがらし畑の風景

市議会では新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、定例会を行っております。

9月定例会の主な対策内容

- マスクを着用(発言時も着用する)。
- 傍聴の自粛(インターネット中継の視聴を推奨)。
- 一般質問の質問時間を10分短縮。
- 議場内の窓や扉は換気のため開けたままにする。
- 熱中症対策として、マスク自体の工夫やフェイスシールド等の着用。休憩時間では水分の補給を行う。

令和3年度 一般会計ほか7会計決算を認定

決算審査特別委員会



委員長
滝田 一郎



副委員長
櫻井 潤一郎



※決算審査特別委員会の状況

決算の概要

本定例会では一般会計ほか7会計の令和3年度決算の認定議案が提出され、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和3年度の一般会計及び各特別会計を合計した歳入総額は533億4918万7391円、歳出総額は498億985万4343円、歳入歳出差引残額は35億3933万3048円となりました。

なお、決算総額を前年度と比較すると、歳入は81億154万1132円(13.18%)、歳出においても97億9625万4283円(16.43%)それぞれ減少となりました。(各会計の詳細は下記のとおり)

一般会計及び各特別会計別決算の状況

(単位:円)

区分	予算現額	歳入総額(A)	歳出総額(B)	差引残額(A)-(B)
一般会計	36,364,588,000	36,982,970,639	33,846,977,469	3,135,993,170
特別会計	国民健康保険事業費	8,521,632,000	8,411,641,061	265,581,582
	介護保険	7,281,617,000	7,192,915,998	111,743,663
	子育て支援券	20,500,000	24,818,090	22,214,030
	後期高齢者医療	738,867,000	735,905,102	3,560,458
	須賀川財産区	950,000	936,501	240,145
	小計	16,563,566,000	16,366,216,752	403,339,878
合計	52,928,154,000	53,349,187,391	49,809,854,343	3,539,333,048

企業会計決算の状況

(単位:円)

区分	予算額	決算額
水道事業会計	収益的収入	1,667,000,000
	収益的支出	1,576,000,000
	資本的収入*	272,000,000
	資本的支出*	1,218,271,000

*資本的収入が資本的支出に不足する額756,884,695円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

区分	予算額	決算額
下水道事業会計	収益的収入	1,965,000,000
	収益的支出	1,828,000,000
	資本的収入*	552,000,000
	資本的支出*	1,409,737,691

*資本的収入が資本的支出に不足する額745,443,060円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

市議会定例会

令和3年度

決算認定

令和4年第3回定例会は、去る9月5日から20日までの16日間を会期として開かれました。

本定例会に提出された案件は、報告案件3件、大田原市教育委員会委員及び人権擁護委員の人事案件3件、大田原市職員の定年延長等の条例等市職員の勤務に関する議案4件、大田原市事業仕分け実施委員会を同財政健全化検証委員会に改める条例、その他の条例改正議案2件、大田原市水道事業及び下水道事業会計未処分利益剰余金の処分に関する議案2件、令和3年度決算認定議案8件、令和4年度大田原市一般会計及び介護保

令和4年第3回定例会では、前会計年度の歳入歳出予算の執行に関し、認定審査を行います。審査は議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、常任委員会ごとの分科会と全体会を通して行い、認定されました。

最終日の本会議では、各常任委員長、決算審査特別委員長より付託案件の審査結果報告を受けた後、採決を行い可決されました。

一般質問は、3日間で10名の議員が質問を行いました。詳細につきましては、6ページ以降及び市議会ホームページにて掲載しておりますのでご覧ください。

令和4年 第3回大田原市議会定例会 番議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
報告第11号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第12号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第13号	令和3年度健全化判断比率及び資金不足比率について	報告受理
議案第53号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第54号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第55号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし (全会一致)
議案第56号	大田原市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

令和4年 第3回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
議案第57号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第58号	大田原市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第59号	大田原市職員の育児休業等に関する条例及び大田原市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第60号	大田原市附属機関設置条例及び大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第61号	大田原市有財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例及び大田原市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第62号	大田原市総合文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第63号	令和3年度大田原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第64号	令和3年度大田原市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決 (全会一致)
議案第65号	令和3年度大田原市一般会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定 (賛成多数)
議案第66号	令和3年度大田原市国民健康保険事業費特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定 (賛成多数)
議案第67号	令和3年度大田原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定 (賛成多数)
議案第68号	令和3年度大田原市子育て支援券特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定 (全会一致)
議案第69号	令和3年度大田原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定 (賛成多数)
議案第70号	令和3年度大田原市須賀川財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定 (全会一致)
議案第71号	令和3年度大田原市水道事業会計決算の認定を求めるについて	認定 (全会一致)
議案第72号	令和3年度大田原市下水道事業会計決算の認定を求めるについて	認定 (全会一致)
議案第73号	令和4年度大田原市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議案第74号	令和4年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)

令和4年第3回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	伊賀純	秋山幸子	斎藤浩	新巻満雄	前田則隆	大塚正義	菊地英樹	深澤正夫	櫻井潤一郎	滝田一郎	大豆生田春美	中川雅之	前野良三	高瀬重嗣	菊池久光	君島孝明	引地達雄	高崎和夫	小林正勝
報告第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席

※君島孝明議長は採決に原則加わりません

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質することはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正し掲載しています。なお、原稿提出があつた方のみ掲載しております。)

※議員名横のQRコードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	秋山 幸子	①新型コロナウイルス感染症の収束が見込めるないもとで住民への、各種支援策の強化を求ることについて ②国の制定した「文化芸術基本法」に基づく「大田原市文化芸術基本条例」の制定を求ることについて	6	伊賀 純	①新教育長の基本姿勢について ②選挙に対しての取組について ③市内コロナ感染症の対応について ④公有財産の現状と今後の利活用について
2	前田 則隆	①地区防災計画策定促進について ②避難所開設・運営について ③福祉避難所について ④災害時相互応援協定について ⑤本市の防災力強化について	7	滝田 一郎	①県内有数の本市内における国県機関の永続化及び本市の将来構想への位置づけについて ②人口減少集落への行政サービス向上及び少子化対策について
3	中川 雅之	①フレイル予防及びオーラルフレイル予防(口腔機能の低下予防)について ②ゴミステーション器材「折りたたみ式生ごみ収納庫」の設置について ③消防団活動の推進について	8	前野 良三	①公共交通及びデマンド交通の車両に対する広告の掲示について
4	新巻 満雄	①大田原市公共施設個別施設計画と施設の利用について ②那須合同庁舎建設について ③相馬市長の掲げるマニフェストについて	9	櫻井潤一郎	①通学路の安全確保について ②菊づくりについて ③農地の有効利用について
5	斎藤 光浩	①大田原市有財産活用事業について ②市長公約「大田原市の子どもの未来を守る」について ③食品ロスの取組について	10	高瀬 重嗣	①篠山教育長の教育に対する基本方針について ②大田原市の危機管理について ③市長の市政に対する基本方針について ④国旗の取扱いについて

※太字が掲載されている項目

避難所開設・運営について



前田 則隆 議員

一般質問



秋山 幸子 議員

国の制定した「文化芸術基本法」に基づく「大田原市文化芸術基本条例」の制定を求めるについて

質問 文化芸術基本法では「文

化芸術は人々の創造性を育み、その表現力を高め、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壤を提供し、多様性を受け入れることのできる心豊かな社会を形成する」とあります。

文化芸術の環境を整えることは重要と考え、大田原市文化芸術基本条例の制定を求めます。本市の考えを伺います。

答弁 大田原市文化芸術基本条例の制定については、県内市町の動向や条例を制定している自治体の内容等を調査研究しながら検討してまいります。

だけ文化芸術が発展しているからであります。市民一人ひとりが文化芸術の担い手です。子供たちに本物の芸術が身近にあふれてくる音楽に接してまいり

ただけ文化芸術が発展しているからであります。市民一人ひとりが文化芸術の担い手です。子供たちに本物の芸術が身近にあふれてくる音楽に接してまいり

質問 地域ごとの避難所開設、運営マニュアルの策定が必要と考えますが、本市の考えを伺います。

答弁 基本的な初期、初動対応及び中長期対応における標準的なマニュアルを今年度中に作成する予定です。地域それぞれのマニュアル作成に必要な場所の確認や施設利用に関し、公共施設の施設管理者との調整が必要

な場合は、危機管理課が窓口となつて連絡調整することも可能ですが、ご相談をいただければ対応します。

質問 避難所ごとの避難所開設、運営の手順書が入った避難所開設、運営ボックスの設置が必要と考えるが、本市の考えを伺います。

市長の考えを伺います。

答弁 私は、吹奏楽、合唱をハーモニールームで聴く機会が多く、オーケストラ演奏者の一つ一つの楽器の振動がホールの中を伝わってくる音楽に接してまいりましたので、議員の言われる、生で芸術を鑑賞することは大変重要だと考えています。そのことが子供たちの心に感動を与える環境を整えたいと思います。

スを用意しています。避難所運営マニュアルのほか、避難者の受付に使用する備品や受付簿、新型コロナウイルス感染症対策に係る消毒やフェイスシールド、使い捨て手袋や夜間に使用するランタンなどが入っています。順次、運営ボックスを備える避難所を予算に応じ充実させていきたいと考えています。

開設する避難所には運営ボック

**フレイル予防及び
オーラルフレイル予防
(口腔機能の低下予防)
について**

一般質問



新巻 満雄 議員



中川 雅之 議員

質問 フレイルとオーラルフレ

イル予防に対する本市の取組みの現状と今後について伺います。

答弁 .. 虚弱高齢者対策として福

祉大学と連携し、介護予防事業の中で啓発しており、また高齢者ほほえみセンターでは、歯科衛生士による口腔機能向上の普及啓発を実施するなど、早くから予防に取組んでいます。

質問 .. 集団健診としての本市の

取組みの推進について伺います。

答弁 .. 栃木県や県後期高齢者医療連合では、県歯科医師会の協力を受けた歯科健診の充実に取組むため、保健指導のしやすい集

団形式の歯科健診普及に努める

事としています。本市では、大田原市歯科医師会と令和5年実施に向け検査項目や健診形式等の協議、調整を行っています。

質問 .. 健康長寿都市宣言を掲げ、

健康長寿のまちづくりを推進している本市として、フレイル予防及びオーラルフレイル予防推進条例の制定について伺います。

答弁 .. 平成23年に栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例が策定され、また歯科医師会から条例制定の要望があり、本市の歯と口腔の健康づくりに関する条例を令和5年4月施行に向けて現在準備を進めています。

質問 .. 黒羽体育館において屋根の雨漏り等が起きていて、改修するには多額の費用が必要と思われますので、施設の使用中止も含めて検討すべきだと思いますが、本市の考え方を伺います。

答弁 .. 来年度以降全面を使用する大会などの貸出しを中止することで今検討を進めていて、今後は黒羽中学校の体育館の学校開放へと、利用の誘導を図つて

まいりたいと思います。

質問 .. 旧寒井小学校体育館は、災害時の避難場所に指定されていますが、現在漏水、漏電等により使用中止になつていて、修繕の予定がないのであれば、速

漏電の箇所、原因が特定できましたので、9月中には照明施設の修繕を完了できるよう手配をしたところです。漏水の原因と箇所は特定できていませんので、今後特定にむけて調査を進めます。昭和46年度の建築で耐震性のない建物であり、施設の維持は進めつつも、災害時の避難所として見直しを見合せていくところですが、

**大田原市公共施設個別
施設計画と施設の利用
について**

質問 .. 黒羽体育館において屋根の雨漏り等が起きていて、改修するには多額の費用が必要と思われますので、施設の使用中止も含めて検討すべきだと思いますが、本市の考え方を伺います。

答弁 .. 安全性も考慮して、貸出しを見合せていくところですが、

やかに別の場所に避難場所を指定するべきだと思いますが、本市の考え方を伺います。

市内コロナ感染症の対応について



伊賀 純 議員

一般質問



斎藤 光浩 議員

市長公約「大田原市の子どもの未来を守る」について

質問 小学生のランドセルについて、毎日背負う子供たちに

いうと推奨していると考えてい

ます。特に、道徳の教科書であつて重過ぎるとの声を伺いました。子供の健康に影響があるかもしれません重いランドセルについて、本市の現状と考え方について伺います。

答弁 いわゆる置き勉、学校に教科書等を置いていくということについては、学校では特に禁止はしていません。どちらかと

いうと推奨していると考えています。特に、道徳の教科書であつたり、社会の資料集、あるいは家庭に持ち帰る必要のないものについては学校に置いておくように学年で統一したルールを設け、児童生徒の負担軽減を図っています。また、さんぽセ

ランドセルは両手が使えますが、

さんぽセルを使用した時、雨の日に傘を差すと両手が使えないなど危険性も考えられることから、使用を推奨するということは考えていません。児童の登下校の負担軽減については、今後も各学校と連携し、荷物の持ち帰り等についてさらに検討してまいりたいと考えています。

質問 コロナ感染者数のよいちメールでの情報提供、発信について伺います。

き、また市ホームページでも状況を確認できるためです。

質問 配信する職員負担は、どのくらいか伺います。

者が何人いるのか、情報の必要性への想像力をもつと持つて頂きたいと思いますが、今後の情報の在り方の認識を伺います。

質問 県の公表内容が一月に変わり、年齢性別情報がなくなつた為、6月30日まで市と県内の新規感染者数のみをよいちメールで配信してきました。6月末でメール配信をなくしたのは、県のホームページや新聞紙上で市町別的新規感染者数が確認で

答弁 それほど手間はないです。

の覚醒を通して自己予防が必要です。よいちメールの登録者も増え、タッチ一つで便利に情報

えられるのも行政は必要で、よいちメールと同様に県のメールに登録してもらえば情報の差異はなく、広く情報の取り方、取れることを常に考えています。

**公共交通及びデマンド
交通の車両に対する
広告の掲示について**



前野 良三 議員

一般質問

**人口減少集落への行政
サービス向上及び
少子化対策について**



滝田 一郎 議員

**人口減少集落への行政
サービス向上及び
少子化対策について**

質問 地区別の人口増減の特徴について伺います。

興施策を着実に実施すると共に移住定住を推進します。

ますが市長の見解を伺います。

答弁 約10年間で大田原及び野崎地区は増加していますが、湯津上723人減、黒羽2624人減、金田574人減、親園595人減、佐久山480人減と人口減少に直面しています。

質問 人口世帯数の地域間格差の拡大対策について伺います。

答弁 他の地域から人を呼ぶと増えても、日本全体の人口増えがつてないと思います。議員指摘のように本市の魅力を発信して大田原市で産んで育てることが大切だと思います。結婚支援を通じた出生率の向上や切れ目のない子育て支援、教育の充実が未来に向けての礎だと思います。

質問 市営バス及びデマンド交通の車両の広告掲示に対する契約内容等について伺います。

答弁 広告掲示については、市営バスは14台、デマンド交通は1台の車両に広告を掲示しています。

弁でありました。どうして市営バスとデマンド交通で取扱いが違うのか伺います。

質問 市営バスは、市が所有する車両になっています。大田原市自家用有償バス広告掲載取扱要領に基づいて、広告掲載取扱いの事務の一部を広告代理店に委託しています。デマンド交通

質問 市営バスは市と広告代理店の企業間での契約、デマンド交通車両は運行委託会社と広告依頼業者との間での契約との答

交通運行事業計画に基づいて、

その計画を遂行する事業者に依頼して実施しています。あくまで自らが道路運送法等の許可を受けて運行事業を行う民間の一事業者です。広告掲示についても、それぞれ民間同士の契約ということですので、そこで違います。

質問 人口世帯数の地域間格差の拡大対策について伺います。

質問 人口は自分の地域で増やすことが大切だと思います。結婚支援を通じた出生率の向上や切れ目のない子育て支援、教育の充実が未来に向けての礎と思い

ます。ですが市長の見解を伺います。

答弁 他の地域から人を呼ぶと増えても、日本全体の人口増えがつてないと思います。議員指摘のように本市の魅力を発信して大田原市で産んで育てることが大切だと思います。結婚支援を通じた出生率の向上や切れ目のない子育て支援、教育の充実が未来に向けての礎と思い

市長の市政に対する 基本方針について



高瀬 重嗣 議員

一般質問

農地の有効利用 について



櫻井 潤一郎 議員

質問 .. 耕作放棄地（遊休農地）の推移と転換作物の作付の状況について伺います。

答弁 .. 毎年農業委員と農地利用最適化推進委員が遊休農地の早期発見とその実態把握に努めていて、農業従事者の減少と高齢化、農業後継者不足から、遊休農地の面積は、令和元年度で13.5ヘクタール、令和2年度で14.9ヘクタール、令和3年

度で15.7ヘクタールであり、微増の傾向となっています。耕作面積に対する遊休農地の割合は、県内平均は1.8%であります、本市の場合は0.2%と低く抑えられています。次に、

転換作物は、今般の人口減少や食生活の多様化による米消費減少や新型コロナウイルス感染症の影響による外食需要の減少、これに伴い主食用米からの作付

転換をより強力に促進するため、JAなすのや市農業再生協議会などが情報発信に努めてまいりました。その結果、今年度8月末現在の當農計画書の集計では、前年比で主食用米や加工用米で614ヘクタールの減、転換作物の飼料用米やWCS用稻など

で587ヘクタールの増、麦、大豆、飼料作物、野菜で142ヘクタールの増となっています。

質問 .. 第三者委員会はどのような場所で設置されるべきものか伺います。

答弁 .. 第三者委員会という名称の機関設置に関し法令等に根拠はなく、市で発生した重大事態に対処するため様々な事情に応じ設置するものと考えています。

質問 .. 自説だが地方自治の根幹である単独補助金に関するものは、選挙を経た予算の執行者が

自らの見識で判断し、議会に問うのが当然であると思うが伺います。

答弁 .. 全てを見るには時間がかかるので、第三者に財政を見てもらうことを選択しました。

質問 .. 前回の答弁で「私が選ぶのではなくて、私から離れて行政のほうで選んでいただく」とある。行政の執行者は市長本人だから責任を持つてほしい。私は

には、責任の所在を分散させるための組織に思えてならない。もしかしたら市長の公約の多くに具体的な案はなく、ほぼノープランでこれから第三者に考えてもらう、もしくはこれから考えるということなのかな伺います。

答弁 .. 直接対話をする機会を設けたいというのが心の中についたが、うまく表現できませんで

協議会及び委員会の内容

7月～9月

全員協議会

◆7月15日

(報告事項)

- 1 議会一般質問等答弁事項に係る進行状況の報告について
2 那須地区消防組合議会臨時会報告について
3 2 議会運営委員会報告について

◆8月10日

(報告事項)

- 1 第2期大田原市未来創造戦略の令和3年度事業の進捗状況及び令和3年度企業版ふるさと納税の実績について
2 令和3年度男女共同参画に関する年次報告書について
3 公共施設マネジメント推進プロジェクトチームの設置について
4 令和3年度普通会計決算 経常収支比率(速報値)について
5 敬老関係事業について
6 大田原市総合文化会館の貸館中止について
7 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について
8 9月定例会の取扱いについて
9 議会報告会について

◆9月20日

(報告事項)

- 1 大田原市パートナーシップ宣誓制度の導入について
2 第4次大田原市行政改革大綱に基づく年度別実施計画の令和3年度実績について
3 「令和4年度全国学力・学習状況調査」及び「令和4年度とちぎつ子学習状況調査結果」について

総務常任委員会

◆9月12日

1 付託議案の審査

民生文教常任委員会

◆9月12日

1 付託議案の審査

建設産業常任委員会

◆9月12日

1 付託議案の審査

議会運営委員会

◆9月15日

- 1 行政視察及び井原市友好親善都市訪問の取扱いについて

◆8月10日

- 1 新型コロナウイルス感染症濃厚接触者の待機期間について
2 副市長・教育長就任時のあいさつについて
3 市民5分間演説の休止継続(再開)について
4 令和4年第3回定例会の招集について
5 提出された議案等について
6 一般質問について
7 提出議案等の内容について
8 会期について
9 議案等の取り扱いについて
10 会議日程(案)について
11 一般質問の割り振り(案)について
12 請願・陳情の取り扱いについて
13 令和3年度決算審査について
14 令和4年9月定例会本会議における発言の取扱いについて

◆8月29日

(協議事項)

- 1 市民5分間演説の休止継続(再開)について

◆9月20日

(報告事項)

- 1 大田原市パートナーシップ宣誓制度の導入について
2 第4次大田原市行政改革大綱に基づく年度別実施計画の令和3年度実績について
3 「令和4年度全国学力・学習状況調査」及び「令和4年度とちぎつ子学習状況調査結果」について

決算審査特別委員会

◆9月7日

1 委員長及び副委員長の互選について
2 分科会の設置について
3 会議日程について

◆9月15日

1 各分科会(第1～第3)

議会改革活性化特別委員会

◆9月7日

1 議会活性化及び議会改革について

◆8月3日

1 議会活性化及び議会改革について

広報広聴委員会

◆9月7日

1 議会だより8月号について

◆9月22日

1 議会だより11月号について

29日 ○議会運営委員会
10日 ○会派代表者会議
○議会運営委員会
○全員協議会
3日 ○議会改革活性化特別委員会
15日 ○広報広聴委員会
○会派代表者会議
○議会運営委員会
○全員協議会

8月



22日 ○広報広聴委員会
15日 ○決算審査特別委員会
(全体会)
20日 ○議会運営委員会
○本会議(議決)
○全員協議会

7日 ○議会改革活性化特別委員会
○広報広聴委員会
○会派代表者会議
○議会運営委員会
○全員協議会

5日 ○全国市議会議長会理事会
6日 ○栃木県市議会議長会議
長会議
7日 ○議会改革活性化特別委員会
○決算審査特別委員会
○本会議(一般質問)
○総務常任委員会
○民生文教常任委員会
○建設産業常任委員会
○決算審査特別委員会
(各分科会)

7月



1日 ○議会改革活性化特別委員会
○令和4年第3回市議会
定例会招集(議案上程)
7日 ○本会議(議案質疑・一般質問)

議会日誌

9月



市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「**大田原市議会**」から「**議会中継**」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。

なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。

●大田原市ホームページ

<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎ 0287-23-8714



各委員会及び協議会の活動

総務常任委員会

委員長報告



総務常任委員会の様子

民生文教常任委員会

委員長報告



民生文教常任委員会の様子

建設産業常任委員会

委員長報告



建設産業常任委員会の様子

議会運営委員会の様子



全員協議会の様子



請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版をお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

↑
請願(陳情)書の書式例
↓

《表 紙》

〇〇〇に関する
請願(陳情)

紹介議員名
(陳情は不要)

印

《内 容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
令和〇年〇月〇日

請願(陳情)者
住所
氏名
大田原市議会議長あて

印



『令和4年
議会報告会』
動画撮影風景



令和4年12月定例会 開催のお知らせ

会期(予定)

市議会HPはこちらから



11月28日(月)~12月7日(水)

※一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。

『令和4年 議会報告会』 ◎ 動画配信

- 市議会では例年議会活動の報告や議員と市民の意見交換会を行う場として開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めるため、報告内容を映像により配信いたします。
- 市議会ホームページ、公式Facebook、YouTubeからご覧ください。

『議会だより』の内容を音声で聞くことができます

『音訳(ディジー)版議会だより』をご希望の方は、
下記へお問い合わせください。



●大田原市福祉課 ☎0287-23-8921

市民5分間演説のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しております。コロナ禍による状況変化にともない、実施、休止を判断しておりますので、詳細はホームページにてご確認ください。

